

笑顔と安心のために、
対策を忘れずに。



年末年始も感染対策の徹底を!! 新型コロナウイルス感染症

令和3年12月22日
富山県感染症情報センター
(富山県衛生研究所内)
(0766-56-5431 直通)

感染症発生動向速報

(令和3年第50週分・12月13日～12月19日)

(令和3年第51週分は令和4年1月5日(水)発行予定です。)

《インフォメーション》

●新型コロナウイルス感染症

国内の新型コロナウイルス感染者数は、12月19日時点で1,729,964例となり、18,379例の死亡が確認されています。全国の新規感染者数は8月下旬をピークに減少し、1日あたりの感染者数は100～200人程度で推移しています(図;折れ線グラフ)。また、県内の新規感染者数も低い水準となっています(図;棒グラフ)。今後、年末年始の人の移動に伴う、感染者数の増加には注意が必要です。

今年11月に南アフリカから新型コロナウイルスの新たな変異株(オミクロン株)の出現が報告されて以降、多くの国で感染例が報告されています。国内でも、検疫などを中心に12月21日時点で85名のオミクロン株による感染者が確認され(メディア情報)、その濃厚接触者に対しては宿泊施設での待機等の緊急対応が実施されています。オミクロン株についての情報はまだ限られてい

ますが、感染性の高さ、再感染のリスク、ワクチンや治療薬の効果への影響などが懸念されています(表参照)。オミクロン株に対しても、その感染拡大を防ぐための感染対策は手指消毒、正しいマスクの着用、十分な換気、対人距離を保つことです。また、新型コロナウイルスワクチンの3回目接種が開始されています。3回目接種は、2回目接種を完了した18歳以上の方のうち、原則8か月以上経過した方が対象ですが、高齢者等は接種時期が1～2か月前倒しされる予定です。

これから年末年始となりますが、発熱等のある場合は会食、帰省や旅行等を控えるようにしましょう。発熱等の症状で医療機関を受診する際には、電話相談のうえ、かかりつけ医等の指示に従ってください。相談する医療機関に迷う場合は、受診・相談センター(076-444-4691;24時間対応)にご連絡ください。

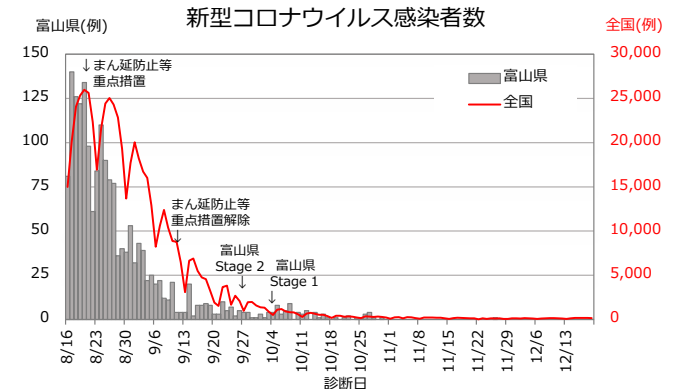
《全数報告の感染症》

- 二類感染症 結核 3件 (①70歳代、男性 ②80歳代、男性 ③100歳代、女性)
- 五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1件 (70歳代、男性)
- 梅毒 2件 (①第49週診断分:50歳代、男性、早期顕症梅毒Ⅱ期 ②50歳代、男性、早期顕症梅毒Ⅰ期)

《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	感染性胃腸炎	7.17(↑)	5.14
2位	ヘルパンギーナ	2.79(↑)	1.48
3位	手足口病	2.10(↑)	1.72
4位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.69(↓)	0.90
5位	咽頭結膜熱	0.52(↑)	0.34
6位	RSウイルス感染症	0.31(↓)	0.62

富山県感染症情報センターURL: <https://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>
お問い合わせURL: https://www.pref.toyama.jp/1279/kurashi/kenkou/kenkou/1279/#tmp_inquiry



変異株	最初の検出	感染性(従来株比)	重篤度(従来株比)	再感染やワクチン効果(従来株比)
B.1.617.2系統の変異株(デルタ株)	2020年10月 インド	高い可能性(アルファ株の1.5倍高い可能性)	入院リスクが高い可能性	ワクチンの効果を弱める可能性
B.1.1.529系統の変異株(オミクロン株)	2021年11月 南アフリカ等	高い可能性	十分な疫学情報が無く不明	再感染リスク増加の可能性 ワクチンの効果を弱める可能性

(第63回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード(令和3年12月16日)資料より抜粋)

○感染症発生動向調査報告状況（令和3年第50週 令和3年12月13日～令和3年12月19日）

分類	疾患	今週報告分（第50週）						累積報告数（令和3年第1週（1月4日）～）							
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他※1	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他※1	計
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症								379	282	1,079	300	2,150	98	4,288
二類感染症	結核	1		1	1			3	14	8	34	18	59		133
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症									1	7	1	7		16
四類感染症	E型肝炎								3				2		5
	A型肝炎								1						1
	つつが虫病								1				1		2
	レジオネラ症								5	3	16	3	13		40
五類感染症	アメーバ赤痢								1				2		3
	ウイルス性肝炎								2				1		3
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症					1		1			2	2	6		10
	急性脳炎										1		1		2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症										6	2	2		10
	後天性免疫不全症候群								1			2	1		4
	侵襲性インフルエンザ菌感染症										1	1	1		3
	侵襲性肺炎球菌感染症								1		3		18		22
	水痘（入院例）									2			1		3
	梅毒					1		1	2	1	5	1	33		42
	播種性クリプトコックス症												2		2
	破傷風											1			1
	定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ										5		1	
RSウイルス感染症		3	3			3		9	142	147	1,578	392	845		3,104
		0.75	1.00			0.30		0.31							
咽頭結膜熱		2	3	8		2		15	50	49	189	7	165		460
		0.50	1.00	1.00		0.20		0.52							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎				7	5	8		20	80	41	509	112	313		1,055
				0.88	1.25	0.80		0.69							
感染性胃腸炎		19	18	54	35	82		208	863	513	785	329	1,574		4,064
		4.75	6.00	6.75	8.75	8.20		7.17							
水痘		1		1		4		6	5	19	33	23	68		148
		0.25		0.13		0.40		0.21							
手足口病		1	1	14	14	31		61	8	4	296	105	108		521
		0.25	0.33	1.75	3.50	3.10		2.10							
伝染性紅斑						1		1	1	1	10	1	21		34
						0.10		0.03							
突発性発しん				4	3			7	58	34	170	69	151		482
				0.50	0.75			0.24							
ヘルパンギーナ	5	7	34		35		81	49	55	194	9	172		479	
	1.25	2.33	4.25		3.50		2.79								
流行性耳下腺炎								4	2	11	9	16		42	
流行性角結膜炎	2						2	7	1					8	
	2.00						0.29								
細菌性髄膜炎											1	3		4	
無菌性髄膜炎												2		2	
マイコプラズマ肺炎		1					1		4	9	1			14	
		1.00					0.20								
感染性胃腸炎（ロタウイルス）								1						1	
インフルエンザによる入院患者（※2）											1			1	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。 ※1 その他は県外、居住地非公表分です。 ※2 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和3年第36週（9月6日）～の集計です。

インフルエンザ定点における患者診断状況

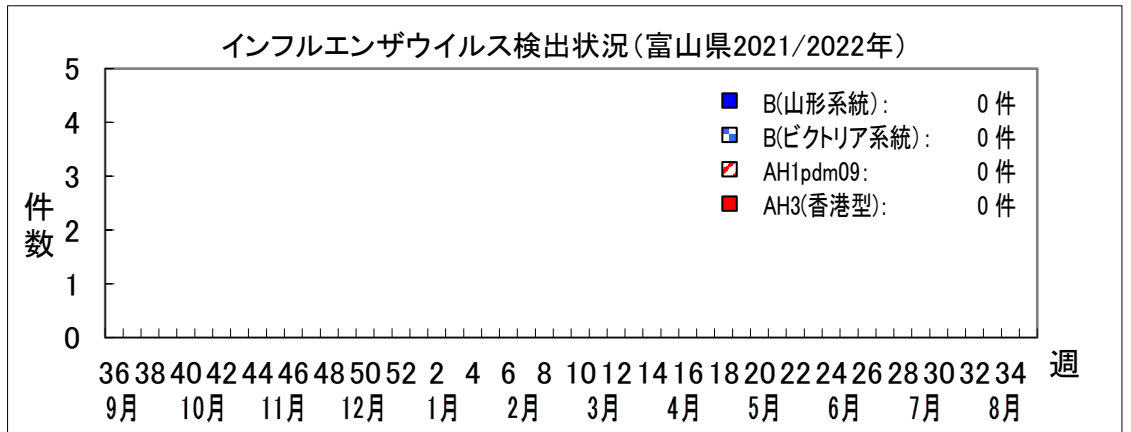
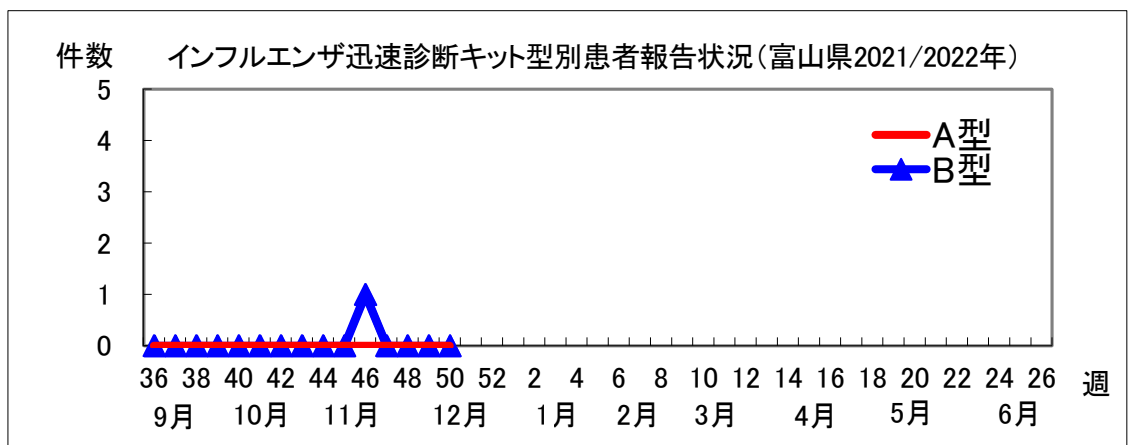
このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。

第50週(12/13~12/19)：富山県 0.00人/定点

(単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 ^{※2}	合計
		A型	B型		
新川	0 / 7	0	0	0	0
中部	0 / 5	0	0	0	0
高岡	0 / 13	0	0	0	0
砺波	0 / 7	0	0	0	0
富山市	0 / 16	0	0	0	0
富山県	0 / 48 ^{※1}	0	0	0	0
富山県累計(2021年36週~)		0	1	0	1

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が0か所あったことを示します。
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



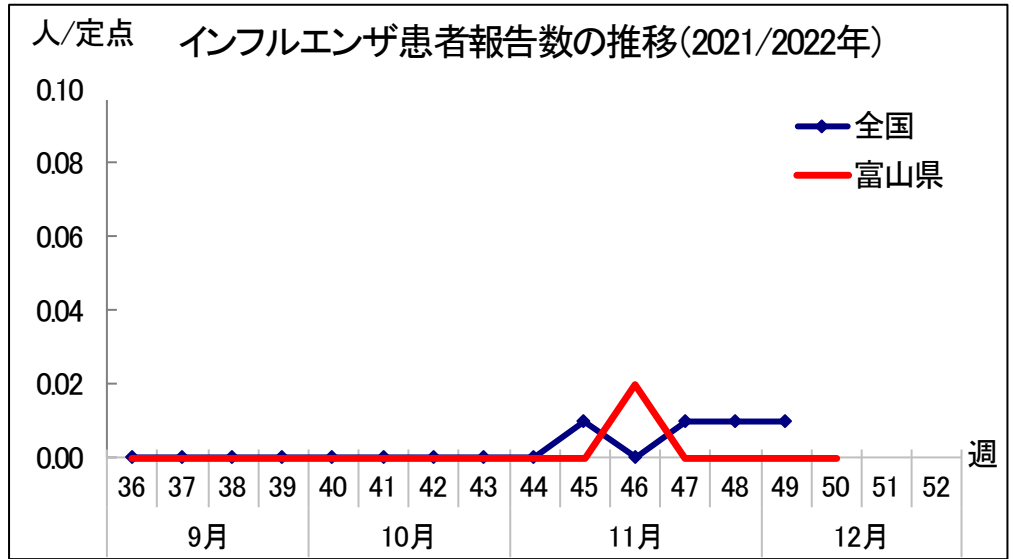


● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第50週 (12/13~12/19) : 富山県 0.00 人/定点

新川 HC (0.00)、中部 HC (0.00)、高岡 HC (0.00)、砺波 HC (0.00)、富山市 HC (0.00)

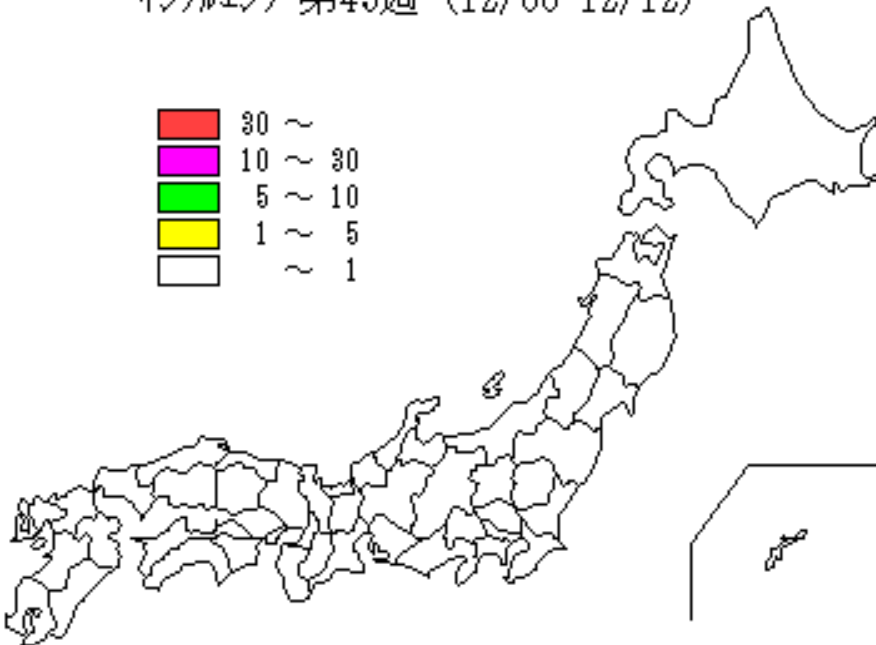
全国・富山県共にインフルエンザ患者報告数は少ない状態が続いています。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第49週 (12/6~12/12)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 0.01 人です。

インフルエンザ第49週 (12/06-12/12)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	0.00	滋賀県	0.00
青森県	0.00	京都府	0.02
岩手県	0.02	大阪府	0.01
宮城県	0.00	兵庫県	0.01
秋田県	0.00	奈良県	0.00
山形県	0.00	和歌山県	0.00
福島県	0.01	鳥取県	0.00
茨城県	0.00	島根県	0.00
栃木県	0.00	岡山県	0.02
群馬県	0.00	広島県	0.00
埼玉県	0.00	山口県	0.00
千葉県	0.00	徳島県	0.00
東京都	0.00	香川県	0.00
神奈川県	0.00	愛媛県	0.03
新潟県	0.00	高知県	0.00
富山県	0.00	福岡県	0.00
石川県	0.00	佐賀県	0.00
福井県	0.00	長崎県	0.00
山梨県	0.00	熊本県	0.00
長野県	0.00	大分県	0.00
岐阜県	0.02	宮崎県	0.00
静岡県	0.01	鹿児島県	0.02
愛知県	0.01	沖縄県	0.02
三重県	0.15	全国	0.01